

## Noah メソッドについて

Kids Academy Noah では保育のプロと英語教育のプロが生み出したオリジナルのメソッドを開発。

このメソッドに基づいたカリキュラムを使用することで、英語と非認知能力という二つの力を養うことができます。

## Noah メソッド5つの柱

### 1. 完全イマージョン教育

Noah では多くの外国人講師と英語で過ごす環境です。従来の英会話スクールのように英語を習うのではなく、環境として英語に慣れていくというのが Noah で英語を学ぶスタイルです。

講師は英語を使い子どもたちと接します。毎日の生活の中で、やらなくてはいけないことを英語で伝えられることで、「Lunch とはお昼ご飯のことだよ」と説明されずとも、前後の行動や毎日の繰り返しの中で、英語を覚えていきます。

ただ教えられるわけではなく能動的に知ろうとしなければ生活できない環境だからこそ、子どもたちは自然に身につけていきます。

インターナショナル特有のイマージョン（浸る）教育で英語漬けにすることで、子どもたちの脳が自然に英語脳を作っていきます。

### 2. 実体験

Noah ではテレビや動画を見せることはありません。都会の中でも自然に触れられる場所にしかスクールがないので、土や虫、季節の風の匂いなどに触れながら遊びます。

行事などのイベントでも、できる限り本物を見て、触り、香りを楽しみます。

自分の目で見て五感で感じた記憶は、人間の脳に深く残ります。

この考え方にに基づき、トラベルプロジェクトでも、様々なジャンルの場所に出かけ、経験を通した学びを大切にします。

### 3. 考える力

すぐに答えを出さず、考える習慣をつけます。

遊ぶ場所も遊具のある公園ではなく、広場に出かけるようにしていきます。何もない場所で考えて遊ぶことで、クリエイティビティを養い、指示待ちではなく能動的に動き出せるように育みます。

ゼロからイチを作り出せる力を養っていきます。

### 4. 伝えること

自分の気持ちを言語化できるようにしていきます。そのためにはまず、様々な感情を知り、表現すること。

Noah では年齢に応じた感情の付き合い方を養います。2歳までに安心できる環境で感情を表現する、3歳では簡単な言葉で想いを伝える、4歳では泣くのではなく言葉で気持ちを伝えるなど、気持ちのコントロールの仕方を学びます。

### 5. 広い視野を持つ

幼児期では大人の価値観がダイレクトに子どもに伝わります。

Noah では大人の価値観を押し付けることなく、広い視野で物事を見られるように援助します。

例えば、男女別でのグループ分けをしない、男女での固定の色を作らない、様々な国の先生と関わっていく、

友達同士で受け入れられないようなことも、とことん話し合い理解の幅を広げるなど、広い視野を持ち可能性を潰さないような環境を整えます。

## Noah メソッドで養われる年齢別の育ち

	～2歳未満児	2～3歳児	3～4歳児	4～5歳児	5～6歳児
① 完全イメージ教育	英語環境の中で過ごし、英語での語りかけに心地よさを感じる。歌や手遊びを通じて英語に触れる。	注意なども含め、言われたことを英語で理解をし始める。簡単な歌やフレーズを口に出す	単語をつないで英語を話せるようになる。語彙力が増え、様々な状況の単語を知る。	文章を真似して口に出せるようになる。複雑な英語の歌も聞き取れるようになる。言われたことは100%理解ができる	文章で話すようになる。日常生活での英会話は問題なく行えるようになる
② 実体験	近くの公園などで自然を感じる。身の回りのものに触れ、感触を確かめる。	身近な自然に興味を持ち、関わろうとする。地域などの身近な社会に触れる。	社会での振る舞いや接し方を知る。身の回りにある当たり前のもに気づく。	家庭から離れた社会に触れる。周りにいる多くのひとに気づき、振る舞い方を知る。	積極的に社会と関わり、初めてのことに挑戦していく。友達と協力したり、助け合うことを知る
③ 考える力	手に触れるものに触れ、使い方を考える。制作などを通し、思うがまま楽しむ。	物が無いところでの遊びを知る。物の善悪について教えてもらい、大人と一緒に考える。	人に楽しませてもらうが、自分で考えて頭の中だけで遊びを思いつく。	疑問を持った時に、問いかけ考える癖がつく。頭の中で思うがまま自由な発想が広がる。	それぞれが想像した遊びを組み合わせ遊ぶことができる。理解できないことは考えたり問いかけたりができる。
④ 伝えること	家庭以外の場所で安心して喜怒哀楽を表現する。家族以外の大人と信頼関係を築く	喜怒哀楽をしっかりと表現し、それに名前があることを知る。必要なことは簡単な単語で伝えることができる。	ネガティブな感情でも泣かずに言葉で伝えるようになる。想いをしっかりと相手に伝えるようになる	友達と感情を共有する喜びを知る。相手にも気持ちがあることを知る。自分の想いを強く主張する。	相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたり、大人の介入がなくても折り合いをつけることができる
⑤ 広い視野を持つ	友達の存在に気づき、関わろうとする	外国人の先生が、自分と違うことを知る。日常の中で外国人との関わりを楽しむ。	外国人の先生や友達には違う文化があることに気づく。それについて学ぼうとする。	自分と違う人の存在に気づき、当たり前を受け入れる。世界の様々な国や文化に興味を持つ	関わる全ての人や文化についての違いを楽しみ、積極的に関わっていく。世界に目を向け知識として得る。
これらによる非認知能力の育ち	愛着関係、自己肯定感、安心感、好奇心 開放性	意欲、自己表現力、他者肯定、自立の芽生え、挑戦する力、外向性、	想像力、自律の芽生え、コミュニケーション能力、諦めない力、集中力	自制心、創造性、社会適応能力、行動力、思いやり、協調性	対処能力、回復力、メタ認知ストラテジー、勤勉性、対応力、忍耐力

※なお、Noah メソッドでは1歳から1日8時間以上且つ週5日をベースにした教育となっています。時間数や日数が少ない場合、この教育が年齢相応に育たない場合があります。